

# e-HIT法は

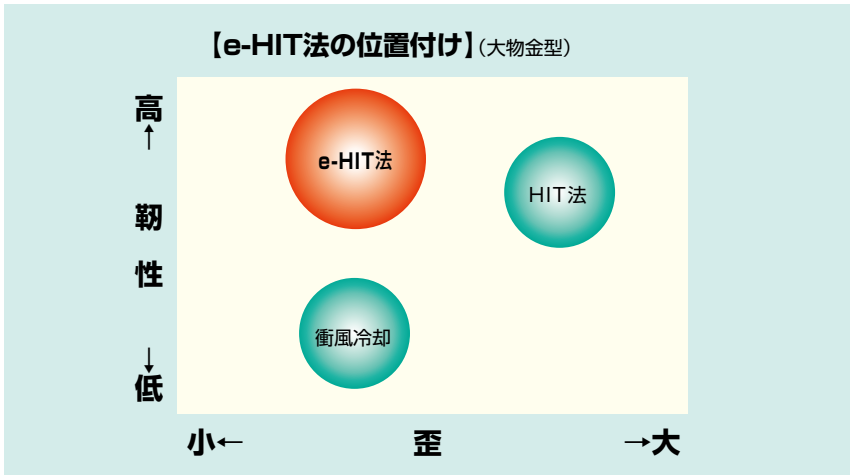
HIT法(高靱性熱処理法)をさらに進化させた大物金型向けの高靱性、低歪特殊熱処理法です!

## e-HIT法の特長

熱処理の特殊コントロールにより、低歪・高靱性を実現しました。

**低歪** ……HIT法対比 半分以下に改善

**高靱性** ……HIT法と同等以上を確保  
<e-HIT法の位置付け(大物金型)>

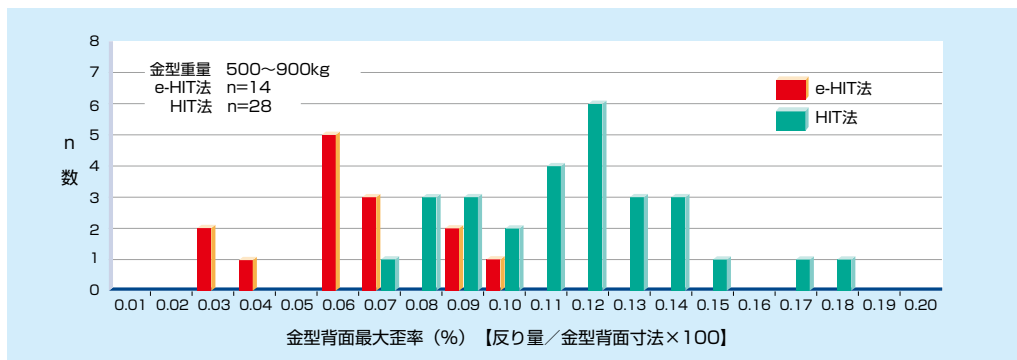


## 適用対象

金型種類	鋼種	重量	寸法・形状
ダイカスト型 熱押型 熱鍛型	DHA1 (SKD61) DHA1-A (DHA1改良材) DH21 DH31-S 他、熱間ダイス鋼全般	4トン以下	事前にご相談 ください

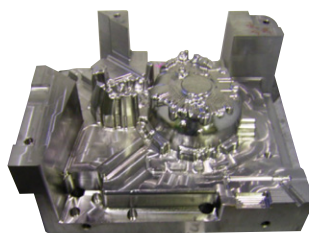
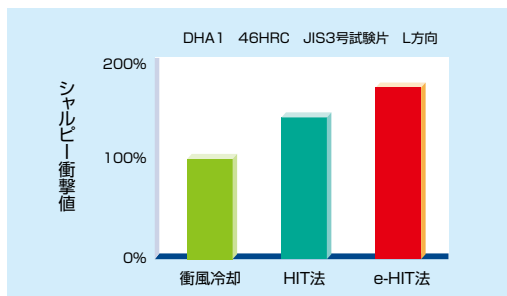
## 熱処理歪

e-HIT法は、熱処理歪をHIT法対比 半分以下に改善しました。  
これにより、熱処理後の金型仕上時間の短縮が期待できます。



## 靱性

e-HIT法は、HIT法と同等以上の靱性が得られます。



〈参考〉処理金型例

## 金型の処理実績例

用途	重量	鋼種	概略寸法	金型背面最大歪率
アルミダイカスト型	570kg	DH31-S	610×570×260	0.07%
	660kg	DHA1	900×670×220	0.06%
	830kg	DHA1	840×650×280	0.10%
	920kg	DH31-S	850×690×330	0.07%

## 耐ヒートチェック性

HIT法と同等以上の耐ヒートチェック性が期待できます。